

# 凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子  
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り  
第43号  
令和3年11月17日  
文責：校長 大江律子

## 「自然」「協力」「感謝」の心を学んだ「野外教室 山編」

15日(月)龍野小学校の学びの森で取り組む最後の山編の学習となりました。

今年の山編は、雨のために変更して実施したのですが、15日は晴天の中、充実した活動を実施することができました。今年の山編のめあてを「自然に親しむ」「協力して取り組む」「支えてくださった方に感謝する」とし、この3つのめあてをしめして取り組みました。

1,2年生は、学びの森の自然の素材を集め、紙皿づくりをしました。どんぐりや木の葉など、材料を集め、紙皿での作品をつくりました。大きな木の葉や色づいた葉っぱ、また木の実など日頃触れることのない秋の素材をたくさん集めて作品をつくりました。とても素敵な作品が完成しました。

3・4年生、5・6年生は、オリエンテーリングを実施しました。それぞれのグループで問題を解きながら活動しました。「山の木の名前は?」「川柳を作る」など、ミッションをグループで協力しながらクリアしていきます。子どもたちは、とても生き生きとして活動していました。自然に触れ合っただけで活動することで、どの子も笑顔が輝いていました。

この活動は、龍野小学校独自の活動です。「竹鉄砲」は、さともんプロジェクトの井藤さんが3年生以上の子どもたちに作っていただきました。子どもたちはとても喜んでいました。終わりの会の感想発表では、「竹鉄砲が楽しかった」「校歌を歌って楽しかった」「グループの人と協力できた」など、たくさんの感想が聞かれました。コロナ禍で音楽でも歌うことがなかなかできない状況だったので、歌を歌う活動が楽しいと感じたのかもしれない。

今年もたくさんの学びの場となった野外教室 山編。さともんプロジェクトのみなさん、地域のボランティアのみなさん、本当にありがとうございました。



## さともんプロジェクトのみなさん 10年間ありがとうございました!

15日(月)が最後の野外教室 山編でした。この活動は、さともんプロジェクトの方々に協力いただき、10年間続けてきた活動です。本年度、最後の活動となりました。さともんプロジェクトの方々には、学びの森を整備していただいたり、活動のときに作り方を教えてくださったりなど、この活動を支えていただきました。本当にありがとうございました。龍野の自然とふれあい、龍野のことを学ぶ貴重な活動の場でした。10年間本当にありがとうございました。

[さともんプロジェクトのみなさんへ]

- 夏から草刈りをしたり木を切ったりしてくださりありがとうございました。おかげで山編を楽しむことができました。最後の山編でしたが、とても楽しむことができよかったです。竹鉄砲も一人に一本一本丁寧に作ってくださって、ありがとうございました。竹鉄砲を大事にして楽しく遊びます。つくっていただいて本当にありがとうございました。10年間も続いた最後の山編、とても楽しかったです。本当にありがとうございました。(5年女子)
- 10年間お疲れ様でした。ぼくは、今日が山編最終回と聞いたとき、ショックでした。なぜなら、もうさともんプロジェクトのみなさんに会えなくなるかもしれないからです。そして、10年間という長い歴史が幕を閉じたからです。ぼくは、山編の思い出は一生忘れません。今までありがとうございました。(5年男子)
- 私が山編で楽しかったことは2つあります。一つ目は竹鉄砲です。最初はなかなか飛ばなかったけどさともんプロジェクトの方に「玉の入れ方を変えてみて」と言われて変えてみたら、私が見えないくらいとんでびっくりしました。2つ目は自然です。今まで知らなかった木や花の名前を問題で解くと分かってきたからです。とても楽しかったです。本当に6年間ありがとうございました。(6年女子)
- 6年間ぼくたちのために草刈りなど色々ボランティアをしていただきありがとうございました。みなさんのおかげでいい思い出をつくることができました。山編での思い出は竹鉄砲です。アドバイスをいただき、的を当てることができました。ぼくが一番驚いたことは、山編をしてきて10年もたつことです。ぼくたちがまだ2歳のときから始まっていたことがとてもすごいと思いました。10年間、本当にありがとうございました。(6年男子)

